

SOW

不登校の子どもを
持つ保護者が運営

大きな家族になって
地域の中で育ちあう

生きるための種
をまく場

主な活動

横浜市港北区と神奈川区で活動をしているボランティア団体。
2021年に立ち上げて、今年で4年目。

学校に行きづらいと感じている小中学生とその保護者が対象
親子の居場所：毎週火曜日と月2回金曜日
親の会を月1回：第1日曜日

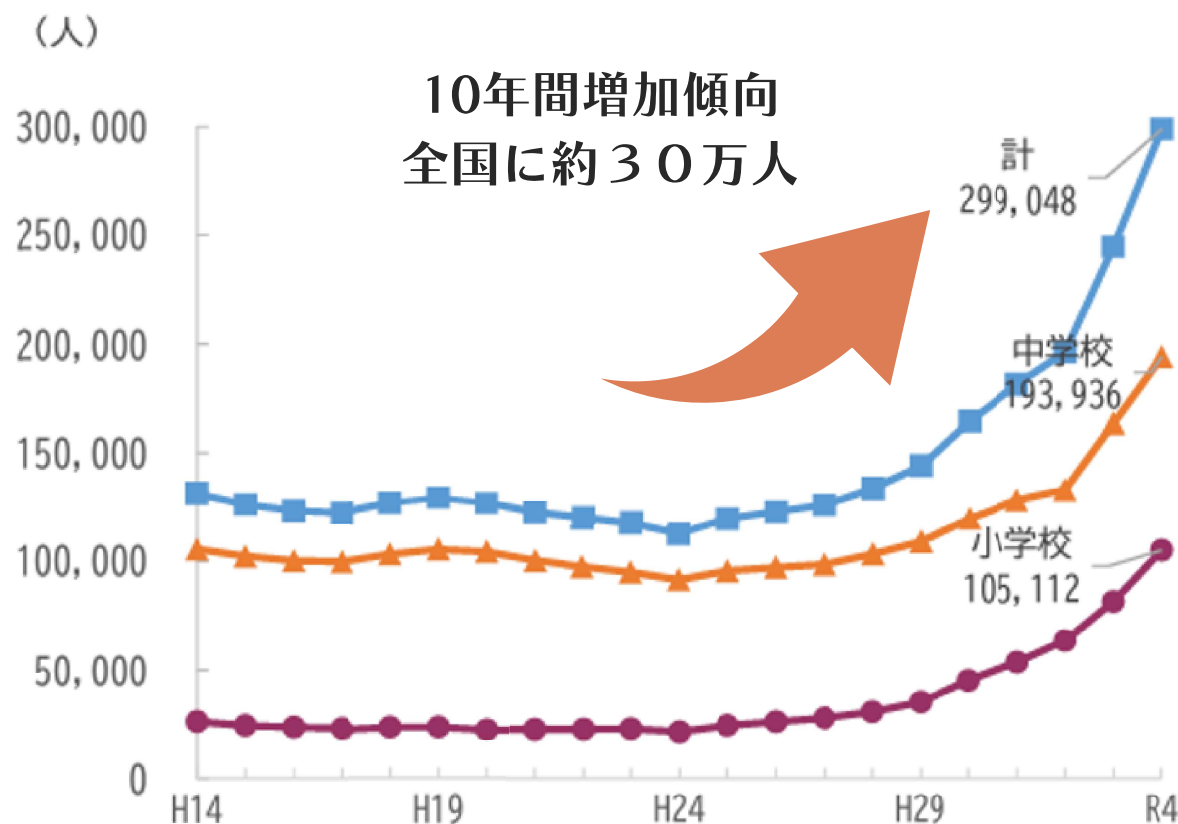
不登校の現状

不登校の約4割弱が、
学校内外の機関などに
つながっていない

親子ともに
孤立・不安を抱えている



親子でつながれる場所にな
りたいという思いで
SOWが出来た



令和4年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果の概要より

安心して過ごせるように

過ごし方は子どもが決める

- ・どんな活動をしたいか
- ・どのくらいの時間
- ・ひとりで過ごすか
- ・小グループで過ごすか

参加はその都度

当日の朝、決められる

自分のペースで過ごせると
わかると、少しずつ
関心が外に向いていく



「種をまく」きっかけづくり

地域の方によるイベント

- ・ 茶道
- ・ 実験教室
- ・ ヤギとふれあう
- ・ 農業体験
- ・ ガラス工芸
- ・ 木工工作
- ・ しめ縄づくり
- ・ パン作り
- ・ 草花遊び



世の中への信頼感を積み重ねて欲しい・・・

参加者の推移

2021年度のべ678人
2022年度のべ649人
2023年度のべ988名

学校・相談機関からの紹介

2022年度	3%
2023年度	22%
2024年度前半	30%

参加家族からの声



温かな環境で仲間と
過ごすうちに元気を
取り戻しました。



進学への挑戦ができました。
今も行きたい時には
SOWに参加できること
が、力になっています。



保護者の方たちと近況
を話したりできたこと
で気分的にだいぶ軽くな
りました。

これからも、大きな家族のようになって、
子どもたちの成長を喜び合いたい

子どもたちに伝えたいメッセージ

自分もまんざらでもないな（自己肯定感）
世の中はあたたかいな（世の中への信頼感）
未来を楽しみにしてもよいかな（希望）

